



仙北市子育て世代包括支援
センター「なないろ」

妊娠期から子育て期までの切れ目
ない支援をします。

【電話相談／仙北市保健課】
《固定電話》 ☎ 43-2252
《携帯電話》 📞 080-2813-0835



仙北市ホームページ
はコチラ！



赤ちゃんの事故防止 ～発達に合わせて～

赤ちゃんは、日々発育・発達していきます。それまで出来なかった
動作が、ある日突然出来るようになったりします。

赤ちゃんの大まかな発達プロセスや、月齢によってどんな事故が
起こりやすいかを知り、予防に努めることが大切です。



月齢	発達のめやす (個人差があります)	起こりやすい事故
0か月		★社内での熱中症による死亡 ★チャイルドシート未使用による事故 ★枕・柔らかい布団による窒息
3か月	首すわり	★大人が熱い飲み物をかけてしまう ★抱っこヒモから落ちる
4か月		★手をすべらせて、お湯に落としてしまう
5か月	寝返り	★ベッドやソファから寝返りをして落ちる ★手の届くものは、何でも口に入れる
6か月		★熱い飲み物に手を入れてしまう
7か月	ひとりすわり	★たばこ、小さなものなど、何でも口に入れてしまう。
8か月	はいはい	★テーブルの上の熱い飲み物をひっくり返してかぶる
9か月		★家の中で転んだり、テーブルの角に頭をぶつける
10か月	つかまり立ち	★風呂場・残し湯・ビニールプールなどでおぼれる ★薬や化粧品・電池を飲んでしまった
11か月		★電気ケトル・アイロン・炊飯器・ストーブ・ヒーターなどを触ってやけどする
1歳	ひとり歩き	★窓・階段から落ちる



事故防止の為に大人ができる事



家の中を確認してみてください。赤ちゃんにとって、危険な物はありませんか？
赤ちゃんを事故から守るのは、大人です。家族、皆で話し合い、寝返りするようにな
ったら危ないものはテーブルの上に、つかまり立ちできるようになったら棚などの
上に移し、安全な環境を用意してあげましょう。